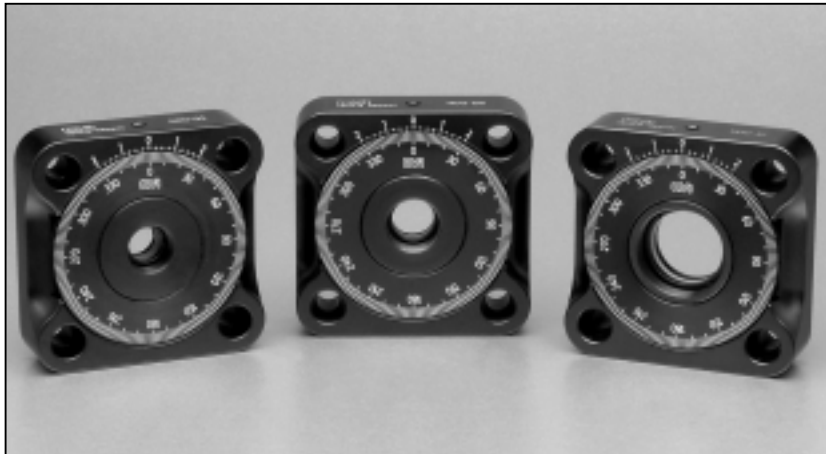


回転マウント



レーザー彫刻による副尺スケール

黒色アルマイト仕上げ

メトリック(ミリ)の他にインペリアル(インチ)バージョンもご用意

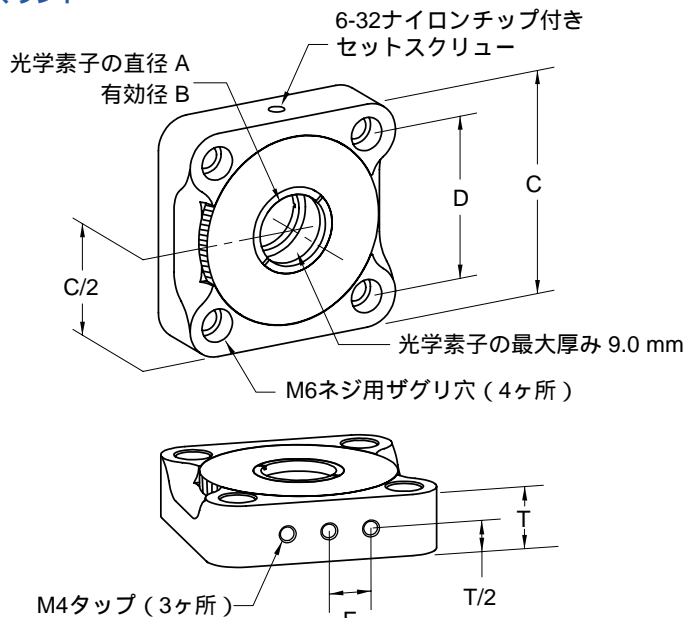
1100-05M、1100-06M、および1100-10Mの回転マウントは、それぞれ 12.7 mm、15.0 mm、そして 25.4 mmの光学素子を保持するように設計されています。これらは、光学部品を回転させその位置を固定するための、正確で安価な手段となります。

ダブルスラストベアリング構造を採用することにより、堅固でスムーズな回転を実現しています。レーザー彫刻による副尺スケールが、正確な角度調整を可能にしています。回転マウント中央のオプティクスを保持するネジ穴は完全に貫通しており、2つのネジ付き保持リングと、保護のための2つのデルリン製ワッシャーにより固定されます。

キューブビームスプリッターや複屈折ポラライザは、円形および角形偏光子用アダプタを使用することによりマウントすることができます。

垂直方向の位置決めが必要な場合には、50、60、および70シリーズのポストおよびポストホルダを使用してください。75-05のベDESTALを使用することにより、光軸高さを均一に12.7 mm持ち上げることができます。

回転マウント



1100シリーズ 回転マウント

製品番号	光学素子の 直径A (mm)	有効径B (mm)	高さC (mm)	間隔D (mm)	間隔E (mm)	厚みT (mm)	タップ	光学素子 保持部のネジ
1100-05M	12.7	10.2	69.9	50.0	12.5	19.1	M4	14.07-32TPI
1100-06M	15.0	12.7	69.9	50.0	12.5	19.1	M4	16.36-32TPI
1100-10M	25.4	22.1	69.9	50.0	12.5	19.1	M4	26.77-32TPI